

株主・投資家の皆様へ



WDB REPORT 2023

2024年3月期決算報告書

応える、超える。



CONTENTS

■ 企業理念	1	■ 財務ハイライト	7
■ 株主の皆様へ	2	■ 会社の概況	9
■ 事業領域	3	■ 株式状況	10
■ 中長期経営計画	5		

WDBホールディングス株式会社

Powering the Future with DX.

企業理念

埋もれた価値を発掘し、 新たな価値を創造していく会社でありたい。

私たちWDBグループは、埋もれている価値を見出し、そこに光を当てて新たな価値を付加できる会社でありたいと考えています。

過去、私たちは、いち早く理学系研究職の分野へ進出し、新たな市場を切り拓いてきました。職種に拘りがあり、日本の雇用慣行の下では働き難い人、労働条件に制約があり、既存の働き方には対応できず、社会に出られない人たちに対して、研修の機会を設けて能力向上を促したり、働く場を提供したりすることで、「埋もれた価値を発掘し、新たな価値を創造」してきました。人材サービス事業における理念の体现です。

さらには、私たちが様々なサービスに接するときを感じる不満や不便さを、これまで培ってきたノウハウで解決していくことで、私たちの企業価値を向上させ、産業界に貢献していきたいと考えています。

また、CRO事業においても、業界の先駆けであった株式会社アイ・シー・オーを買収し、安全性情報管理業務を分解することにより、低価格で高品質なサービスを提供する会社に生まれ変わらせ、WDBココとして、買収後8年で上場まで果たしました。ここでも同様に、価値の創造を行っています。

これからの「新たな価値の創造」とは、旧態依然としたビジネスモデルを破壊し、全く新しい視点でゼロからモデルを立ち上げることです。インターネットやスマートフォンが世の中を変え、AIとの共存が求められる時代だからこそ、必要な人に最適な情報を最短でリーズナブルに届けるサービスを創り出します。

そのサービスが世の中に出たときには、既存のサービスがこのように形を変えて生まれ変わるのか、と感動していただけるような新たな価値の創造を目指しています。

応える、超える。



新たな事業展開への挑戦

人材派遣業界で最も報酬が高く、最も顧客の依頼にお応えできる会社を目指します。



WDBホールディングス株式会社
代表取締役社長

中野 敏光

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。
2024年3月期 決算報告書をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

2024年3月期 連結業績(2023年4月1日から2024年3月31日まで)

売上高は、前期比3.6%増加の49,297百万円、経常利益は、前期比1.9%減少の5,505百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比0.2%増加の3,548百万円となりました。

2023年5月に公表いたしました、2024年3月期業績の達成率は、売上高が96.7%、経常利益が98.0%、親会社株主に帰属する当期純利益が99.9%となりました。

2024年3月期の状況

当期の日本経済は、新型コロナウイルス感染症が5類へ移行したことに伴い、経済活動が正常化致しました。また、大手企業を中心に、昇給を実施する企業が増えており、人材獲得の競争が過熱した1年でした。

人材サービス事業については、前期に引き続き、派遣スタッフの待遇改善を実施いたしました。継続的な待遇改善を行うために、派遣サービスプラットフォーム「doconico(ドコニコ)」を活用した営業活動のオンライン化、東京と神戸に設けたサポートデスクへの業務集約、ChatGPTの活用などの施策を実施し、コスト削減を図りました。また、派遣料金の値上げ交渉、サポートデスクへの更なる業務集約等、様々な取組みを行いました。

CRO事業については、WDBココおよびコーブリッジの業績が堅調に推移いたしました。国内のWDBココでは、CROサービスプラットフォームの運用を開始しました。海外のメドファイルズ社については、採算性改善を行いつつ新規サービスの開始に向けた取組みを進めております。

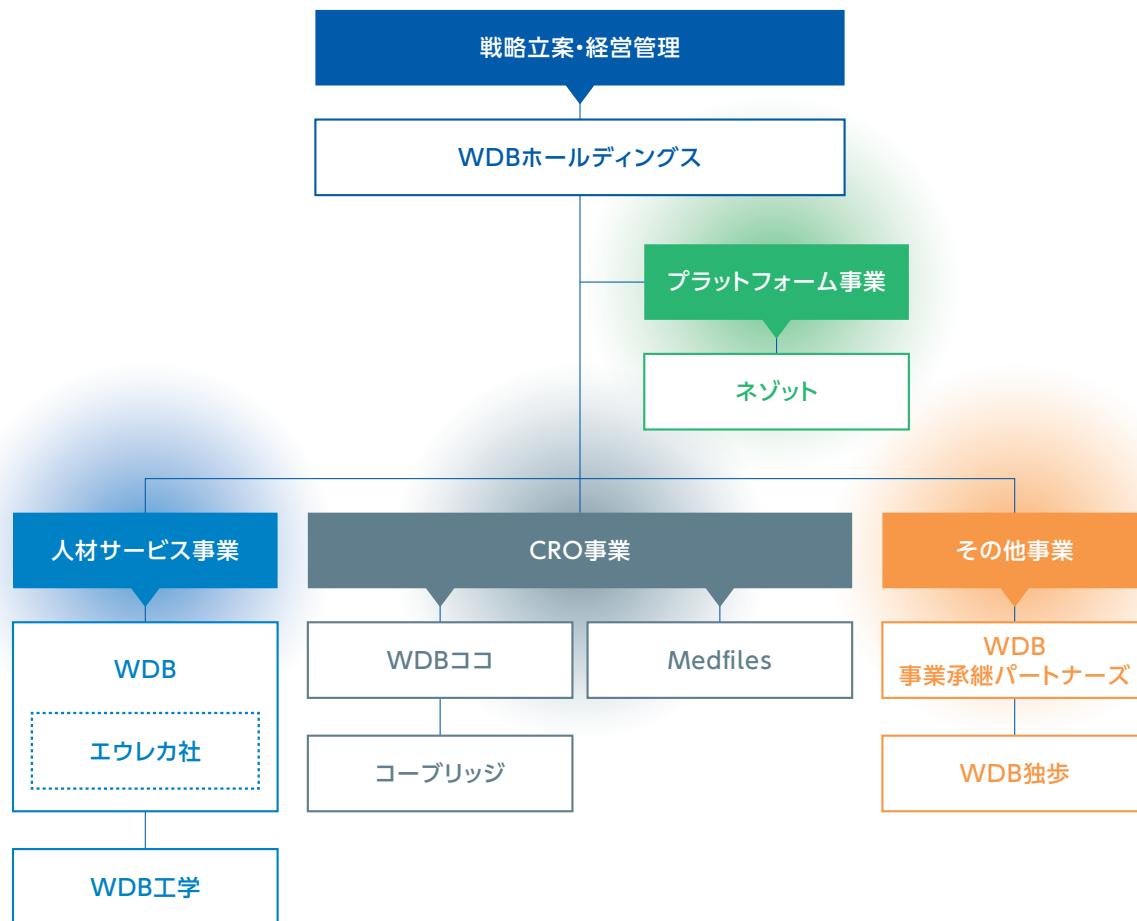
2025年3月期および将来への取組み

当社では、2023年3月期以降、プラットフォームを通じたサービス提供による販管費の削減と、それを原資とした派遣スタッフへの報酬アップに取り組んでおります。その結果、2年間で派遣スタッフの報酬を平均6%上昇させることができましたが、「業界で最も報酬の高い派遣会社」を目指すため、さらなる報酬アップを続けていきます。

引き続き、当社グループへの一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

事業領域の拡充に取り組みながら、企業価値を向上させていきます。

WDBグループは、プラットフォーム事業、人材サービス事業、CRO事業、その他事業の4つの事業を展開しています。業界の既成概念にとらわれず、新しいスタンダードを創っていきます。



プラットフォーム事業

既存のビジネスモデルを破壊し、新たな市場を開拓していく。

スマートフォンの登場以降、誰もがインターネットを利用して、あらゆるモノ・情報・サービスを、人の手を介することなく獲得できる時代になりました。こんな時代だからこそ、必要な人に最適なサービスを、最適な方法で届けたいと思い、プラットフォーム事業を立ち上げました。

WDBグループの事業領域における独自プラットフォームの立上げ・運営・管理をネットが行い、「こんなに当たり前のサービスが、なぜ今までなかったのだろう」と思われるようなサービスを目指して、WDBグループ全体が飛躍できる糧を創り続けます。



人材サービス事業

理学系研究職派遣の先駆けとして、トップを走り続ける。

WDB、エウレカ社、WDB工学の3組織で、分野別（理学系研究職、工学系技術職、事務職）、形態別（登録型派遣、常用型派遣、人材紹介）に各種人材サービスを提供。サービスに特化した組織体制をとることで、多彩な人材の募集が可能になり、お客様・求職者に対して豊富な選択肢を提供しています。

お客様には、就業前の選考・研修制度、就業後のフォロー制度について高く評価いただいております。理学系研究職派遣で働く人の3人に1人はWDBから就業しています。理学系研究職派遣の分野では、業界トップクラスの就業実績を誇ります。



CRO事業

CRO業界の常識を超え、お客様が真に求めるサービスを追求する。

医薬品・医薬部外品等の基礎研究における実験業務と、臨床試験以降の開発業務を代行・支援しています。既存のサービス概念にとらわれず、独自のノウハウや仕組みを用いて分業・標準化し、低価格・高品質なサービスを提供します。

お客様と一緒に課題を解決するパートナーとして、CRO業界の常識を超え、新しい価値を創造し続ける存在を目指して、日本の他にもフィンランドに拠点を置き、グループ会社としての利点を活かしたサービス体系の構築に取り組んでいます。

※CRO(Contract Research Organization) = 医薬品開発業務受託機関



中長期経営計画 2024について

当社が2024年5月14日に開示いたしました、中長期経営計画 2024(2025年3月期～2029年3月期までの5年間)の概要についてご説明いたします。

※詳細は当社ウェブサイト「投資家情報」ページの「事業戦略・中長期経営計画」をご覧ください。

■中長期の経営方針

●人材サービス事業

当社は、「業界で最も報酬の高い派遣会社」となることで、豊富な派遣スタッフを確保し、「顧客の派遣依頼に最も応えられる派遣会社」を目指しております。その実現を目指し、過去2年間で派遣スタッフの報酬を6%アップいたしました。日本全体で人材の獲得競争が激化しており、報酬水準が高まったため、まだ採用市場において優位に立てていない状況です。そのため、引き続き報酬アップを進めていきます。2024年4月には、すでに派遣スタッフの報酬を5.6%アップいたしました。報酬アップによって、すでに当社を通じて働いている派遣スタッフの定着率を高め、さらにより多くの新たなスタッフを獲得することで、顧客の依頼に応えられる体制を築き、増収、増益を果たしていきます。

報酬アップの原資は、派遣料金を引き上げること、組織体制をdoconicoを通じたサービスの提供に最適な形へ変化させることで、業務の生産性を高め、販管費を大きく削減することで捻出いたしますが、2025年3月期は報酬アップの幅が大きいため、コストが先行し、減益となります。2027年3月期以降は、販管費の削減を進めることで、営業利益率を10%にまで改善させる見通しです。

●CRO事業

国内では、WDBココがプラットフォームの活用を開始し、業務の効率化に努めております。また、社員の待遇を改善することで、優秀な人材を確保し、サービス品質の向上と、価格競争力の強化に努めつつ、新しい事業分野にも進出します。

海外では、競争力を持てる分野に注力し、まずは安定した利益率を確保できる体制を整えます。その上で、改めて成長戦略を描いていきます。

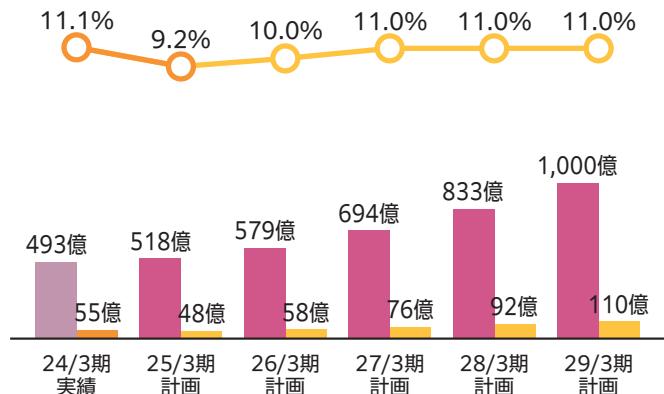
●プラットフォーム事業

プラットフォームを使った新規事業を計画しています。まだ具体的には公表できませんが、人手を介することによる不便、非効率を解消するサービスを開始する予定です。

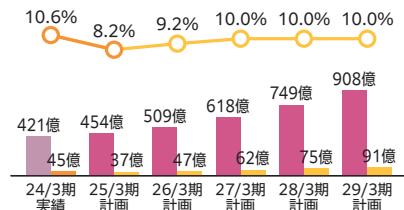


■2029年3月期までの計画

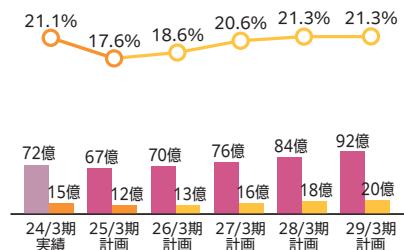
■連結



■人材サービス事業



■CRO事業

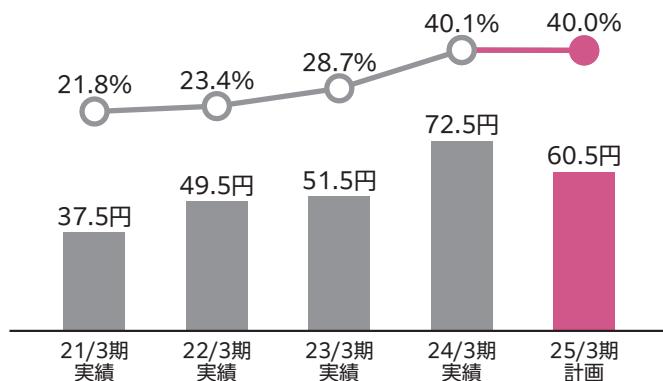


■配当方針について

当社は、2006年の上場以来、配当性向30%を目指し、増配を続けてまいりました。また、2024年3月期には、配当性向の基準を40%とし、増配を継続いたしました。しかしながら、2025年3月期については、中長期経営計画に基づき、派遣社員の報酬を大幅に高めた影響から一時的に減益となるため、配当性向40%は維持するものの、やむなく減配となる見通しです。

中長期経営計画を実現し、再び増配を継続できるよう努めてまいります。

■配当実績と計画

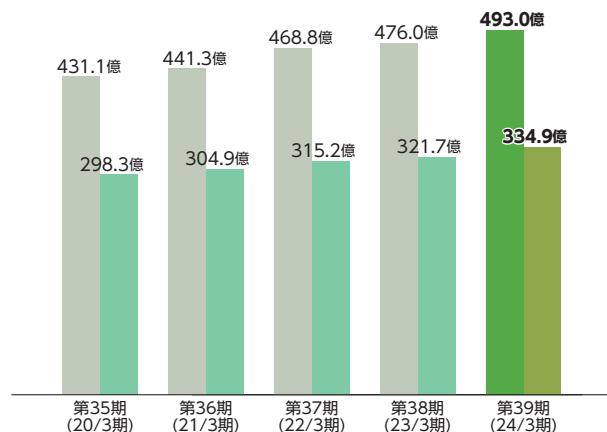


財務ハイライト

売上高

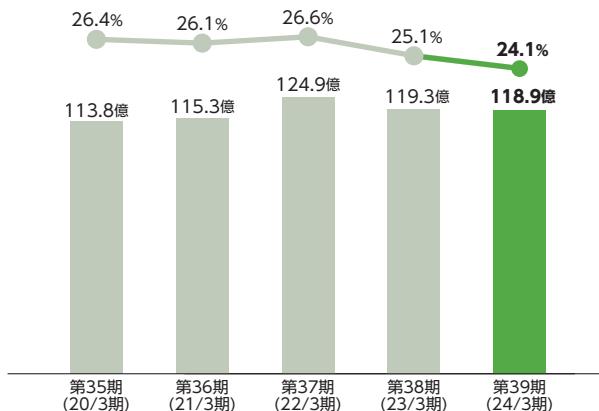
493.0億円 / 理学系研究職 **334.9**億円

■ うち理学系研究職



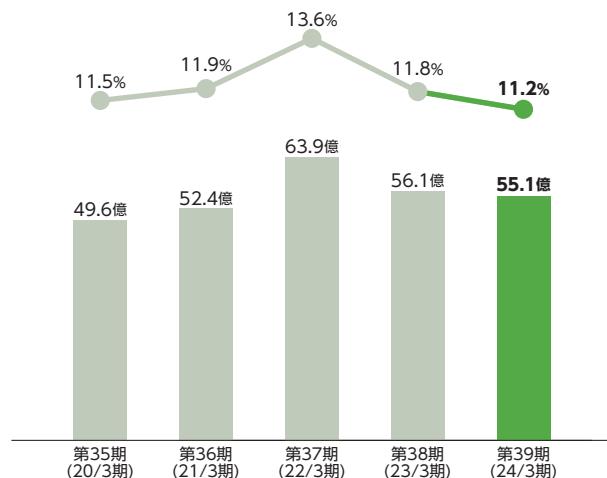
売上総利益 / 売上総利益率

118.9億円 / **24.1**%



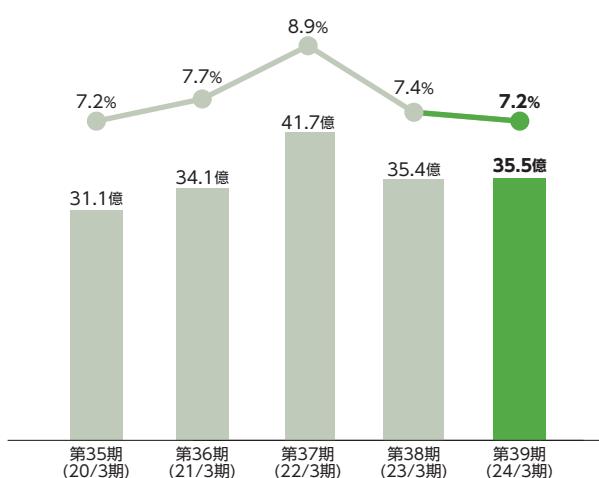
経常利益 / 経常利益率

55.1億円 / **11.2**%



親会社株主に帰属する当期純利益 / 当期純利益率

35.5億円 / **7.2**%

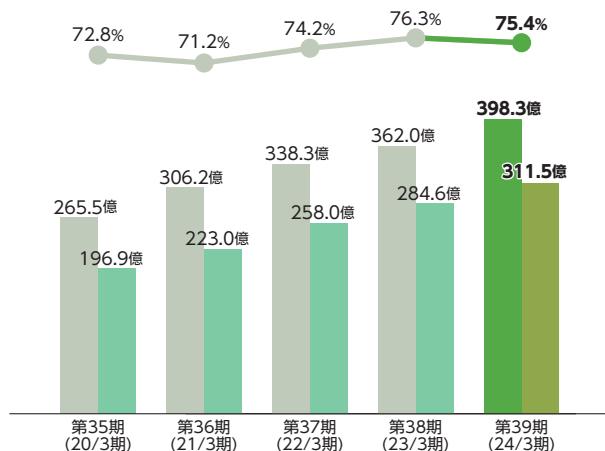


財務ハイライト

総資産額／純資産額／自己資本比率

398.3億円／**311.5**億円／**75.4**%

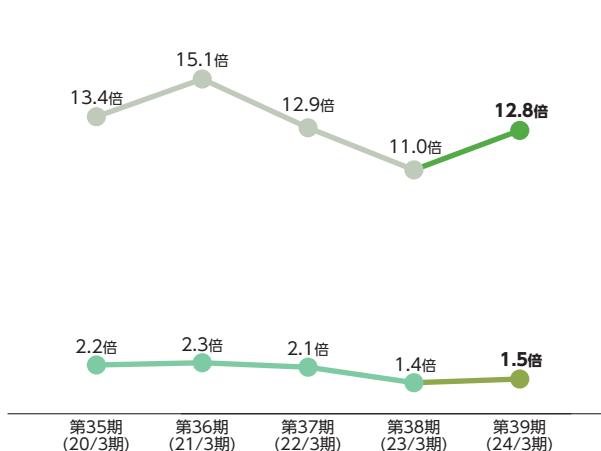
■ 総資産額
■ 純資産額



PER (株価収益率)／PBR (株価純資産倍率)

12.8倍／**1.5**倍

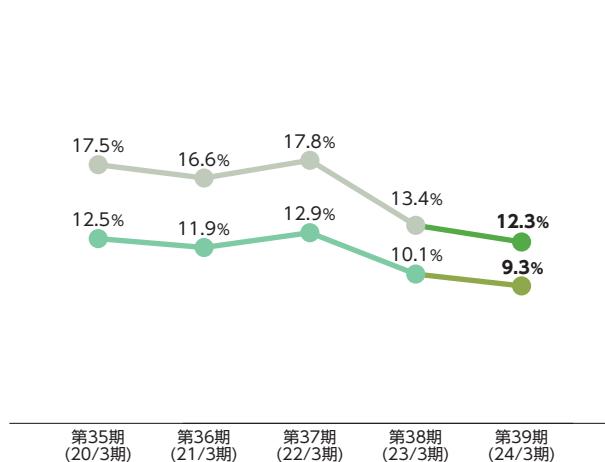
● PER
● PBR



ROE (自己資本利益率)／ROA (総資産利益率)

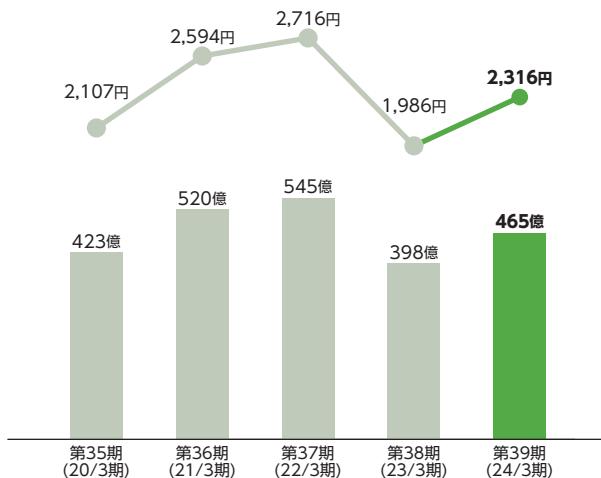
12.3%／**9.3**%

● ROE
● ROA



期末時価総額／期末株価

465億円／**2,316**円



WDBホールディングス株式会社

会社概要 (2024年6月25日現在)

社名	WDBホールディングス株式会社
設立	1985年7月6日
資本金	10億円
上場市場	東証プライム市場(証券コード 2475)
本社	〒670-0964 兵庫県姫路市豊沢町79番地 Tel: 079-287-0111(代)
東京本社	〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング 2F Tel: 03-5221-8111(代)
グループ会社	8社
URL	https://www.wdbhd.co.jp
社員(連結)	987名(派遣社員他 10,349名) ※有価証券報告書上の社員数は、常用雇用派遣社員も含んだ人数です
事業内容	持株会社として、グループ会社の経営管理 埋もれた価値を発掘し、新たな価値を創造していく会社として、 プラットフォーム、人材サービス、CRO、その他の4つの分野で 既存事業の運営と新規事業の発掘育成を行います

役員 (2024年6月25日現在)

代表者	代表取締役社長	中野 敏光
役員	専務取締役	大塚 美樹
	常務取締役	加藤 正久
	社外取締役	黒田 清行
	社外取締役	木村 裕史
	取締役(常勤監査等委員)	鶴飼 茂一
	社外取締役(監査等委員)	濱田 聡
	社外取締役(監査等委員)	有田 知徳

グループ会社 会社概要 (2024年6月25日現在)

■プラットフォーム事業

ネゾット株式会社

WDBGの事業領域における独自プラットフォームの立上げ・運営・管理、新規事業の開発推進

本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング 2F
Tel: 03-5208-1221(代)

■人材サービス事業

WDB株式会社

人材派遣サービス・人材紹介サービス

本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング 2F
Tel: 03-6860-7111(代)

エウレカ社 (WDB株式会社 社内カンパニー)

バイオ・化学分野に特化した研究職の常用型派遣サービス

本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング 2F
Tel: 03-6212-8811(代)

WDB工学株式会社

工学系技術職の常用型派遣サービス

本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング 2F
Tel: 03-5220-1161(代)

■CRO事業

WDBココ株式会社

安全性情報管理を主軸とした医薬品・医療機器の開発支援

本社 〒104-6127 東京都中央区晴海1-8-11 トリトンスクエアY棟 27F
Tel: 03-5144-2250(代)

株式会社コーブリッジ

薬事コンサルティング及び薬事関連資料の作成、DMAH・ICCサービス

本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング 2F
Tel: 03-6270-5210(代)

Oy Medfiles Ltd.

ヨーロッパにおける医薬品・医療機器・食品のための品質分析、臨床試験、薬事申請業務の支援

本社 Volttikatu 5, FI-70700 Kuopio, Finland
Tel: +358-20-7446-800

■その他事業

WDB事業承継パートナーズ株式会社

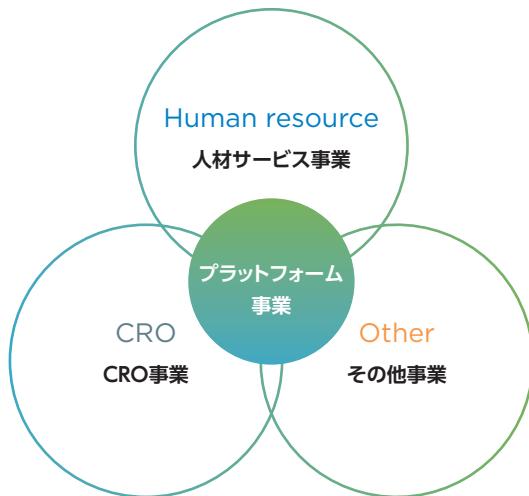
医薬・化学・食品・工学分野のM&A・事業再生支援、IT人材の雇用創出・育成による地域創生

本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング 2F
Tel: 03-3211-1511(代)

WDB独歩株式会社【障がい者雇用促進】

データ入力処理、清掃業務等を通じた障がい者雇用促進

本社 〒670-0964 兵庫県姫路市豊沢町79番地
Tel: 079-283-1771(代)



株主構成 (2024年3月31日現在)

- 発行可能株式総数／80,240,000株
- 発行済株式総数／20,060,000株
- 株主総数／3,857名

大株主(上位10名)

株主名	所有株式数(株)	持株比率
中野商店株式会社	9,659,600	49.2%
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	1,224,100	6.2%
特定有価証券信託受託者 株式会社SMBC信託銀行	675,100	3.4%
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND	648,880	3.3%
中野 敏光	600,000	3.1%
STATE STREET CLIENT OMNIBUS ACCOUNT OM02	498,965	2.5%
大塚 美樹	480,000	2.4%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	424,800	2.2%
日本生命保険相互会社	400,000	2.0%
THE BANK OF NEWYORK 133652	298,200	1.5%
計	14,909,645	75.9%

※持株比率は自己株式(420,949株)を控除して計算しています。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
配当金受領株主確定日	毎年3月31日および中間配当金の支払いを行うときは9月30日
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社(東京都千代田区丸の内1丁目4番1号)
同事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部(大阪市中央区北浜4丁目5番33号)
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する。
上場証券取引市場	東証プライム市場
証券コード	2475

ホームページご紹介

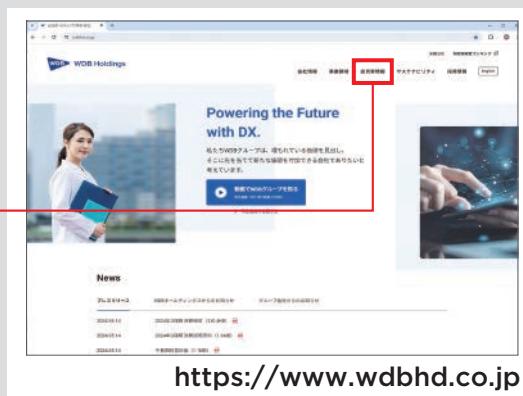
当社ホームページでは、最新のニュースやIR情報等当社をご理解いただくための様々な情報を提供しています。



トップページの「投資家情報」から
当社IR情報をご覧いただけます



スマートフォンサイトは
こちらから



WDBホールディングス株式会社

問い合わせ先/WDBホールディングス株式会社 経営企画部
〒670-0964 兵庫県姫路市豊沢町79番地
Tel: 079-287-3211(直通)

■本社 / 〒670-0964 兵庫県姫路市豊沢町79番地
Tel: 079-287-0111(代)

■東京本社 / 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング 2F
Tel: 03-5221-8111(代)



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。